

TAKARA っ子 スタディ・ナビ

～ 宝塚市家庭学習の手引き（小学校・学習編） ～

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果をもとに、各学年で身に付けたい力を一覧にしました。お子様と一緒に読みながら、できているところにチェックを入れ、家庭学習の参考にしてください。このほかにも読書やタブレットドリル、自然観察等、個に応じた家庭学習を行ってください。

全国学力・学習状況調査の結果から見えた課題

【国語】①漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。

②文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を推敲すること。

【算数】①目的に応じて数量の関係に着目し、数の処理の仕方を考察すること。

②基準量、比較量、割合の関係や、伴って変わる二つの数量の関係について考察すること。

【理科】①実験器具の名称や操作の意味などを正しく理解し、適切に使用すること。

②これまでに学習したことを生かして、仮説を立て、根拠を見出すこと。

各学年で身に付けたい力

1年生

- 新出漢字(80字)を読んだり、書いたりできる。
- 短い文や文章を書くことができる。
- たし算・ひき算ができる。
- 100までの数を数えることができる。
- 自然に親しみ遊ぶことができる。

2年生

- 新出漢字(160字)を読んだり、書いたりできる。
- 順序よく話したり、文章を書いたりできる。
- 長さを測ったりかさを量ったりすることができる。
- 九九をすらすら暗唱することができる。

3年生

- 新出漢字(200字)を読んだり、書いたりできる。
- 主語と述語の意味が分かる。
- かけ算・わり算ができる。
- 表とグラフを使って、分かりやすく整理する方法を考えることができる。
- 身近な昆虫や植物に親しむ。

4年生

- 新出漢字(202字)を読んだり、書いたりできる。
- 修飾語の意味が分かる。
- かけ算・わり算の筆算、小数・分数の計算ができる。
- 図形や直方体・立方体の特徴が分かる。
- 身近な昆虫や植物の特徴に気づく。

5年生

- 新出漢字(193字)を読んだり、書いたりできる。
- 敬語を適切に使い、話したり、書いたりできる。
- 小数のかけ算・わり算、分数のたし算・ひき算ができる。
- 速さや割合・百分率を使った問題を解くことができる。
- 自然のことがらに興味を持ち、調べまとめることができる。

6年生

- 新出漢字(191字)を読んだり、書いたりできる。
- 話し言葉と書き言葉の特徴をふまえて、話を聞いたり、手紙やメールを書いたりできる。
- 比や比例・反比例では、2つの数量の関係を理解して計算することができる。
- 面積や体積の求め方を理解して計算できる。
- 自然の事物・現象を多面的に考えることができる。

～ 宝塚市家庭学習の手引き（小学校・生活編） ～

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果をもとに、「いじめについて」、「ICT 機器との付き合い方について」のコラムを掲載しました。ご一読いただき、日常生活を振り返るきっかけにしてください。

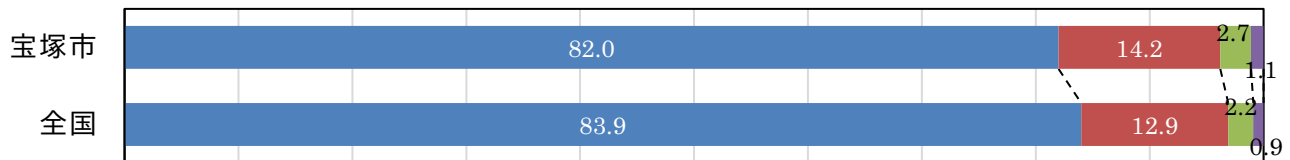
全国学力・学習状況調査の質問紙調査結果より

○いじめについて

【質問項目】

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ■ 1. 当てはまる | ■ 2. どちらかといえば、当てはまる |
| ■ 3. どちらかといえば、当てはまらない | ■ 4. 当てはまらない |



本市の96.2%の児童は、「いじめはいけない」と捉えています。いじめは最も身近で深刻な人権侵害であり、決して許される行為ではありません。いじめ問題の根絶を目指して、学校・家庭・地域・関係機関等が連携して、いじめの未然防止・早期発見・早期対応をしていく必要があります。もしもお子様のことで気になることがあったら、学校や身近な相談窓口に連絡してください。

○ICT 機器との付き合い方について

【質問項目】

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ■ 1. 4時間以上 | ■ 2. 3時間以上、4時間より少ない |
| ■ 3. 2時間以上、3時間より少ない | ■ 4. 1時間以上、2時間より少ない |
| ■ 5. 1時間より少ない | ■ 6. 全くしない |



家庭学習の最大の敵はゲームやスマホなどの誘惑です。ICT 機器と上手に付き合っていくためにも、次のようなルールを話し合うことが大切です。

- ・ゲームやスマホは、家族で決めた時間を守る。 ・情報モラルを守って使用する。
- ・勉強をするときには、ゲームやスマホを近くに置かない。